

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	岩槻温水プール・大和田公園プール					
(2) 施設概要	<p>1. 岩槻温水プール</p> <p>①所在地: 岩槻区本丸3-17-2</p> <p>②施設の設置目的: 市民の体力増進及びレクリエーション活動の推進を図り、明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため</p> <p>③施設の概要: 面積0.27ha (主な施設)25mプール、幼児プール</p> <p>2. 大和田公園プール</p> <p>①所在地: 北区1丁目42</p> <p>②施設の設置目的: スポーツ・健康づくり・レクリエーション活動の場としての重要な役割</p> <p>③施設の概要: 面積2.98ha (主な施設)競泳用プール (50mプール、幼児用プール、流水プール、造波プール、スライダー、チューブスライダー)</p>					
(3) 指定管理者	シンコースポーツ株式会社					
(4) 指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和6年度100,064千円、令和7年度105,464千円</p>					
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 岩槻温水プール 57,738人(前年度68,632人) 大和田公園プール 62,653人(前年度53,216人) 稼働率 岩槻温水プール 81.8%(前年度 89%) 大和田公園プール 100%(前年度 97.9%) <p>◇業務実施状況</p> <p>屋内(屋外)プールの利用者管理業務、監視業務</p> <p>②維持管理業務の状況</p> <p>館内外の清掃、設備点検業務</p> <p>③その他の業務</p> <p>プール教室、フロア教室の展開、ラウンドフィットネスの設置(岩槻)、ウォーターパークの設置(大和田)</p>					
(6) 収支状況	収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度
	利用料金収入	41,696千円	(44,081千円)	人件費	60,778千円	(59,199千円)
	指定管理料	105,464千円	(100,064千円)	事務費	19,668千円	(24,005千円)
				施設管理費	75,109千円	(63,878千円)
	【自主事業】					
	収入	6,782千円	(5,255千円)	支出	3,804千円	(3,623千円)
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	3月にアンケートを実施し、ご要望の中に「中級者向けの水泳教室を実施してほしい」とのご要望をいただいた。この声を受け、伸規教室として中級者向け水泳教室を3本実施させていただいております。					
(8) その他						

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
施設の有効活用・利用促進	会議室にてヨガやピラティス等のフロア教室を実施できる様有効活用をし、地域の方々の健康増進のサポートとなるよう努めました。
INBODY測定会の実施	市民の健康への関心や意識を高められるよう高精度体組成計「INBODY」による測定会を実施し、測定結果からカウンセリングを行い運動処方を致しました。
ウォーターパークの設置	夏季営業の大和田公園プールにてウォーターパークを設置し運営を致しました。2日間の設置で60名の方々にご利用いただきました。
「SNS」「HP」「広告」の情報環境	SNS(公式LINE)の導入、地域情報誌への掲載を行い様々な情報を配信できるよう努めました。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

・市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進について

指定管理2年目として、新規プール教室の展開や、空き室となっていた会議室を活用したフロア教室(ヨガ、ピラティス)を展開し事業拡充に努めると共に、岩槻温水プール内の余剰スペースにて、ラウンドフィットネス(油圧式トレーニングマシン)を導入し市民の運動機会の創出に努めました。市民の利便性向上の為、施設内の物販スペースを拡充し各種水泳用具の販売を行い、手ぶらで来館されてもすぐに運動ができる環境を創出致しました。

・経費の節減について

ガスの使用料においては主に冬季を中心にプールシートを敷くことで保温をしガス使用量節減に努め、電気使用料においては日中の明るい時間や、未使用の部屋や設備等の電気は極力電気を消し節減に努めました。

・適切な管理運営の確保について

令和7年10月27日～12月22日にかけて設備不良により臨時休館となってしまった期間がございました。今後は各専門業者と調整を図り緊急時には随時対応していただけるよう徹底してまいります。また、巡回チェック表を作成し随時スタッフが巡回、確認をする仕組みを作り予防に努めました。日本スイミングクラブ協会による、安全管理研修を受講し、職員の資質向上に努めました。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:都市局みどり公園推進部北部公園整備課)

総合評価 (B) ※A～D

- ・計画以外の自主事業について積極的に考案し、市の承認を受けて実施している。
- ・昨年度より指摘しているホームページのSNS(X)のアカウントが凍結事案について、改善が見られないため、速やかに対処すること。
- ・行為の許可に関する事務について、しかるべき事務手続きを実施し、許可書を交付すること。
- ・保温シートによる水温の低下の削減と日々の水温の確認を通してガス代を削減するように努めている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

- ・注文書、請書や請求書等でのやり取りを行い契約・支払い関係を明確にすること。
- ・修繕写真が提出されていない業務があるため、施工前中後の写真を整理・提出させること。
- ・ヘルメットを着用していない業務が見受けられたため、ヘルメットの着用をはじめ、安全管理するよう指導すること。
- ・計画修繕について、適切かつ確実に実施すること。やむを得ない事情等により実施が困難な場合は、必ず事前に相談のうえ、対応方針について協議すること。